

## D5

## —繋がる感覚—

### 目的

VR(バーチャルリアリティ)工学は設計・製造, シミュレーション, ソフトウェア作成, ロボット制御, コミュニケーション, エンターテインメントなど多岐にわたる分野で急速に展開されている。21世紀の我々の生活を支えるジェネリックテクノロジーとして期待されているVR工学の技術レベル向上と実用化をさらに加速させる。

### 背景

VRの基礎は, CGを中心とする計算機科学や情報システム科学だけでなく美術・芸術を始めとする人文・社会科学, 生体工学, 生理学, 医学など多岐にわたっている。中でも計測制御工学はヒューマンインタフェースを支える最重要技術であり, さらなる発展が期待されている。

### 戦略

研究会・講演会の開催, 関連学会との連携, SI部門講演会におけるオーガナイズドセッションの企画などにより目的を達成する。

### 活動計画

春季研究会: 日本VR医学会VRリハ研究委員会との共催で実施  
秋季研究会: ATR見学会, 国会図書館関西館見学会を予定

部会長: 芝浦工業大学 足立吉隆 ([y-adachi@sic.shibaura-it.ac.jp](mailto:y-adachi@sic.shibaura-it.ac.jp))

メンバー: 野間 春生, 稲見 昌彦, 飯田 佳弘, 小田島 正, 亀山 研一,  
川上 直樹, 川崎 晴久, 神徳 徹雄, 坂口 正道, 佐野 明人,  
鈴木 慎一, 妻木 勇一, 西山 高史, 松丸 隆文, 山本 晃生,  
柳田 康幸, 横小路 泰義, 横山 哲也

